南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ（日記の一種：掲載許可済み）等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方（滞在の方・避難された方等）が主体です。
内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。
同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行　NPO ながおか生活情報交流ねっと soiga01@gmail.com、
新聞 PDF 置場　http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html

南相馬市から2月15日土朝　サイヤ社長のブログ
福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を経営しています。 新鮮な話題をお届け！2014-02-15 04:58:40
http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/76420971e1d3955ac25e5b974c8210d6

『雪対策』
雪かき用のスコップが前回の雪かきで壊れてしまいました。それも複数本、プラスチック製ですから弱いんですね。そこで、鉄製やアルミ製のスコップをホームセンターに買に行っていましたが、どこにも売り切れでありません。何日か通ってはいるの入荷がないのか入ってもタイミングが悪いのか買えませんでしたが、昨日、ひょっとして「スズトヨ」さんにあるかなと行ってみたらありました、それもたくさんありました、角スコ、先っちょ尖ったスコップもありました。さすが地元のお店、困った地元民の為に頑張って仕入れてくれたようです。雪が固くなっていますからプラスチック製ではもはや歯が立たないです。

少し、積もってはいますが、雨に変わるような感じです。このまま雨になれば雪かきしなくても済みそうです。

南相馬市から2月15日夕方　サイヤ社長のブログ
2014-02-15 17:39:10
http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/7a270b21bacb341706c8205b62965c18

『暴風雨』

すみません。朝、雪より雨が良いと言ってしまいましたが、雨も暴風ではダメです。商売になりません。先週は臨時休業しましたが、今日は休めません、いろいろ配達や注文も入っていましたから、しかし、５時半にお店を閉めることにしました。
全日食の配送も来たのが３時半、全く商売にならず、生鮮品はきた途端に半額シールを張る羽目に、福島市に行く川俣線も八木沢付近で通行止めで不通に相馬市から福島市に行く道も不通になっているとかで、仙台方面の６号線だけが頼りだそうですが、国道４号線が高速道路が不通のためにどえらい渋滞だそうで、原町から配達に行っている方たちが帰って来れないでいるそうです。し、こちらから帰る人たちも行けないでいます。
いわき市に向かう６号線は原発震災で特別許可がないと通行できませんから、とっても不便になっています。

##

「　がんばれば　誰でもできる　」　？？？
負けてらんにぇ！みんなでなんとかすっぺ！！
南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した人たちの現地報告です。　・・・現在　同市内の雇用促進宅で妻と二人暮らし　2014-02-12 20:53:22
http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/e3228f9759faf97b07c818bfea14d587

三条市下田　・・・　2月4日

「 がんばれば 誰でもできる 」
という言葉に違和感を感じます。

一見
誰にでも希望があるような言い方ですが
その裏には
誰だって能力はあるはずだ
できないのは 本人の努力が足りない
というような ・・・ 悪い平等主義の強迫観念が
・・・ そこにはあります。

どんな人も能力を持っているはずだから
そのためにがんばることこそが
価値のある生き方だといった観念です。

まず ＜古＞をよく知り ・・・　2014-02-13 05:36:57
http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/661d8321febf9baf92822aa2de033aab

三条市下田 ・・・ 2月4日

当今の世の中
万般の諸問題において
＜ 温故 ＞を怠って ＜ 新 ＞だけを求める ・・・
そういう あさましい風潮があります。

「 古いこと ＝ まちがい。
ゆえに 古きを否定することが
進歩的で 新しい生き方 」
・・・ そのような「 馬鹿みたい 」な
オッチョコチョイで
単細胞的な考え方が横行しています。

その根元の責は
一部の しかし 強大なマスコミにあるのでしょうが
＜ 温故 ＞を怠るから 永遠の価値がわからない。

だから
思想が すべて”根無し草”となり
考え方 生き方が
混迷 混乱をきわめることになるのです。

はやい話
＜ 温故知新 ＞ がすでに
二千五百年も昔の言葉なのです。
しかも こんにちなお
ピチピチ活きているのです。
すなわち
永遠の価値をもっているのです。

こんな言葉を引き出すことが
すでに 一つの ＜ 温故 ＞ なのです。

##

2月16日(日)社協小高ボラセンだより 南相馬市災害復旧復興ボランティアセンター(社協ボラセン)のブログ　2014-02-16 09:02:10
http://ameblo.jp/minamisoma-svc/entry-11773407606.html
おはようございます。
今日は晴れましたが、大事を取って、
小高ボラセンでのボランティア活動は、全て中止とさせていただきます！

これから、依頼者様宅へ現地調査に行ってきます！

ちょっくら、雪かきも行ってきます！！

【今後の活動予定・ボランティア募集人数】
2月22日(土)　4件　35名
　・屋内清掃
　・家具の搬出
　・「思い出の品」保管庫の整理(10名)
2月23日(日)　3件　20名
　・屋内清掃　　・草刈り、雑木の伐採
　・「思い出の品」保管庫の整理(10名)
3月1日(土)　3件　20名
　・家電搬出
　・屋内清掃、家具搬出
3月2日(日)　1件　10名
　・屋外清掃
3月8日(土)　1件　10名
　・屋内清掃、ゴミの分別
3月9日(日)　調整中
　以降　調整中

★その他の活動
「思い出の品　展示場」にて、写真・アルバム等を展示、返還するお手伝い。

●毎週土曜日・日曜日、10:00～16:00

※詳細
http://ameblo.jp/minamisoma-svc/entry-11760215296.html
◎2月22日(土)・23日(日)・3月23日(日)、
10:00～15:00

「思い出の品」保管庫の片づけ・棚卸し
　(力仕事や細かい分類など、作業量が多くあります)
　10名程度！！

以降、随時ブログにてお知らせいたします。
●2月中は、土曜日・日曜日のみの活動とさせていただきます。冬期間につきニーズが少ない状況で、場合によっては活動を休止する日もある可能性がありますので、ご了承ください。

※火曜日は休館日です。

南相馬市社会福祉協議会
災害復旧復興ボランティアセンター
　TEL　0244－26－7820
　　080－6847－2954
今後も、ご支援よろしくお願い申し上げます。

##

【原町区】白鳥の飛来地
　2014/02/07　相双ビューロー
http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/11378.html
南相馬市で白鳥の飛来地というと
原町区にある蛭沢溜池が有名ですが
同じ原町区の益田地区にも白鳥が飛来していました。

ビュロースタッフが行った時は、晴れてはいたものの
冷たい風が強く吹いていました(>_<)
どれくらい白鳥が来ているのかなぁ･･･と思いつつ
益田地区の水田へ行くと･･･

いましたっ!!白鳥!!
所どころ凍りついた水田にたくさんの白鳥たちが群れを作り、羽を広げたり、泳ぎ回ったりしていました。
冷たい風が吹き付けると白鳥たちは首を羽の中に入れ、寒さをしのいでいました。

まだまだ寒さが続きますが
寒さに負けない白鳥たち･･･
近い距離で白鳥を見ることができるので
行ってみてはいかがでしょうか(_-)-☆

原町商店連合会「ひばりポイントカード」がスタート！！

2014/02/14　相双ビューロー
http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/11432.html

地域商業復興を図る原町商店連合会、地元商店街の加盟店で使える
「ひばりポイントカード」のサービスが開始されました。

入会金、年会費無料！

●貯めて得！
●使って得！
●持ってて得！する！
野馬追の切り絵をあしらった「ひばりポイントカード」が2月10日(月)からスタートしました。

お申し込みは各加盟店で出来ます。
お問い合わせ先：原町商店連合会事務局 TEL：0244-24-1150

☆サービス加盟店一覧☆

愛原印刷所・旬の魚菜旭亭・珈琲亭いこい・infor-messe だいこんや・大亀屋・鎌田商店
黒潮海苔店・今野酒店・食品のサイトウ・サラダ館わらびや・新鮮館・スズトヨ・高田金銀堂
鳥居陶器店・サラダ館栄町店・ファミリーレストラン Katuras・服部米穀店・野馬追通り銘醸館
まちなかひろば市民市場・ファッション&くらしの衣料まめや・原町中央自動車教習所
みよしや国見町店・花のモロイ・優輪商会・ブライダル&ホテルラフィーヌ・寝装センター渡慶
カフェビーンズ・居酒屋えん・焼鳥炭吉・Bistro Bar 我流

##

2014 年 2 月 1 日　彩り鮮やかな、つるし雛飾り
広報みなみそうまフォトレポ【2014 年 2 月 1 日(土曜日)】
http://www.city.minamisoma.lg.jp/index.cfm/20,16775,87,359,html

野馬追通り銘醸館では、毎年恒例となった「つるし雛飾り」が始まりました。銘醸館で手芸教室を受講している約 30 人が約 100 点を展示しました。会場には、色とりどりの力作が並んでいるほか、昭和 40 年代のひな壇が合わせて飾られています。

また、昨年好評だった販売コーナーも設けられています。つるし雛展は、今月 28 日までで販売コーナーは 7 日(金)まで行っていますが数に限りがあるため、売り切れ次第終了します。

▲彩り鮮やかなつるし雛

▲つるし雛に見入る来場者

▲昭和 40 年代のひな壇

▲大好評の販売コーナー